

HAT CROSS

神戸赤十字病院広報誌
2006 vol.10

患者さまにより一層の満足を

新院長就任のご挨拶

本年4月1日から院長に就任いたしました守殿貞夫です。前院長の小川恭一先生には引きつづいて顧問としてご指導を願っております。

当院は開院後間もなく3年目に入ります。昨年末には日本医療機能評価機構による病院機能評価（Ver.4）を受け合格点を頂きました。当院の理念は、患者さまの声に耳を傾け、患者さまを中心とした、安心と満足が得られる医療の提供、並びに「病院が変わると少し不安かな」と患者さまが思われないように、地域医療機関と強い連携を保ち、一貫した医療を提供いたします。



赤十字創始者「アンリー・デュナン」の肖像画と共に

救急医療、災害救護活動、国際救援活動も赤十字病院の重要な使命であり、神戸空港開港に備えての航空機事故を想定した神戸空港での消火救難・救急医療活動の総合訓練にも参加しました。当院と兵庫県災害医療センターは同じ敷地内で、当院が2次救急（軽症、中等症）を、センターが3次救急（重症）と、連携し、日夜地域の救急医療に努めております。兵庫県災害医療センターは、平成18年6月1日付で、兵庫県では初めての高度救命救急センターとして、厚生労働省の承認を受けました。高度救命救急センターは、24時間体制での通常の救命救急医療機能に加えて、広範囲熱傷、急性中毒、四肢切断に対して高度医療を提供できることが求められています。当センターはここ約3年間のそれら実績が評価され、センターとして承認されました。これを受け、神戸赤十字病院と兵庫県災害医療センターは、地域救命救急医療に貢献すると共に、わが国での救命救急医療の更なる向上を目指し努力いたします。患者さまへの医療側のインフォ

ームドコンセント等の説明は患者さまの立場、思いの上に立つて分かり易く行われるべきなのですが、一般的に患者さまの声は医療側に伝わっていないことが多いとされます。医療側においては患者さまに分かっていただいたと一方的に決める傾向になりがちです。分からないことや、もう少しお聞きになりたいことがあれば、もう少し遠慮されずにお尋ねください。メモをお取りになるのも一向に構いません。病院は患者さまのためにあり、医療側のためのものではありません。神戸赤十字病院は人道・博愛の赤十字精神のもとHAT神戸を拠点として、患者さまに満足していただける、患者さまの病院としてさらに努めてまいります。



神戸赤十字病院と兵庫県災害医療センター

基本方針

1. 患者さまを中心として、人権と意思を尊重し、安心と満足が得られる医療を提供いたします。
2. 地域医療機関との連携を保ち、患者さまに一貫した医療を提供いたします。
3. 救急医療、災害救護活動、国際救援活動を行います。
4. 内外の医療従事者の育成に努めます。
5. わたしたちは、日々研修・研鑽し、明るく活力のある職場づくりに努めます。

神戸赤十字病院「患者の権利に関する宣言」

神戸赤十字病院は、医療の中心は患者さまであり、医療行為が患者さまと医療関係者との信頼関係の上に成り立つものであることを深く認識し、ここに、「患者の権利に関する宣言」を制定いたします。

当院の全職員は、この「患者の権利に関する宣言」を守り、患者さまの医療に対する主体的な参加を支援してまいります。

1. 一人の人間として、その人格・価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。
2. だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受ける権利があります。
3. 病気、検査、治療、見直しなどについて、わかりやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受け、納得したうえで、検査や治療方法などを自分の意思で選ぶ権利があります。
5. 自分が受けている診断や治療について、他の医師の意見を求める権利があります。（セカンドオピニオン）
6. 自分が受けている医療を知るために、診療記録の開示を求める権利があります。
7. 研究途上にある医療に関して、目的や危険性などについて十分な情報提供を受けたうえで、それを受けるかどうか決める権利と、何らの不利益を受けることなくいつでも中止を求める権利があります。
8. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

トピックス&ニュース

入院医療費の算定方法が変わります

当院では、**7月1日より包括医療費制度(DPC)を導入**しました。そのため7月1日以降に入院される患者さまより、医療費の計算方法が変更となります。この制度へのご理解をお願いいたします。

DPCとは従来の診療行為ごとに計算する「出来高払い」方式とは異なり、入院患者さまの病名とその診療内容を元に厚生労働省が定めた1日あたりの定額からなる医療費（投薬、注射、処置、入院料等）と従来の出来高請求からなる医療費（手術、麻酔、リハビリ、内視鏡検査等）を組み合わせて計算する新しい方式です。ただし、入院後病状の経過や治療の内容によって診断

「初診時特定療養費改定のお知らせ」

当院では、地域の診療所等の連携による診療体制を推進しています。

紹介状を持参して初診時の診察を受けられる方との公平を図るために、他の医療機関から紹介状を持参せず、ご来院された患者さまには、初診時特定療養費をお支払いいただいているところですが、**平成18年8月1日から**下記のとおり改定しますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

改定後

(平成18年8月1日から)

2,100円(税込み)

☆紹介状をお持ちの方、公費受給者証（結核予防法・特定疾患など）をお持ちの方、救急車で来院され救急診療を受けられた方からは、初診時特定療養費はいただきません。

第10回HAT健康セミナー報告

「鼻・副鼻腔疾患について」

2月という季節柄、まずアレルギー性鼻炎について2005年度版鼻アレルギー診療ガイドラインに則した話が耳鼻咽喉科の雲井一夫部長よりありました。通年性アレルギーと、花粉症とに対する標準的な治療法が示されました。当院ではアレルギー性鼻炎の外科的な治療法の一つとしてレーザー治療も行っています。

次に最近急速に進歩してきた慢性副鼻腔炎に対する内視鏡的鼻内手術が紹介されました。部長の前任地での5年間の成績は165例の慢性副鼻腔炎に対しての手術で、自覚症状は93.1%、他覚所見は86.2%で改善がみられました。他の施設と比較しましても遜色のない結果でした。

気になる症状等がございましたら、一度耳鼻咽喉科をご受診下さい。



よ も や ま ば な し お薬 四 方 山 話

『飲食物と医薬品の相互作用』
ーワルファリンと納豆、緑黄色野菜ー
薬剤部 戸谷 幸雄



薬と薬に飲み合わせがある様に、薬を飲む時に同時に摂る食事や飲み物の影響により、その薬だけを飲んだ場合と比べて効果が弱まったり、逆に強くなる事があります。

今回は血液を固まりにくくするワルファリンについて紹介します。ワルファリンは、血液の凝固亢進によって引き起こされる種々の疾患に使用されるお薬で、体内のビタミンKの作用と拮抗し、抗凝固作用を現します。従って、ビタミンKを多く含む納豆や緑黄色野菜の摂取には注意が必要です。納豆は原料である大豆のビタミンK含有量は多くないのですが、納豆100g(市販の1包)を1回摂取しただけで、作用の低下が3〜4日間持続したという報告があります。これは、細菌の中でも納豆菌が特にビタミンK合成能力が強く、腸の中で多量のビタミンKを合成するためです。また、緑黄色野菜の中で、ほうれん草には100g中0.26mg、ブロッコリーには100g中0.23mgのビタミンKが含まれており、時々少量食べるのであれば特に問題はありませんが、それぞれ250gを1週間、連日摂取すれば著しい作用の低下が起きるといふ報告があります。これらのことから、ワルファリン療法中の納豆摂取は避け、緑黄色野菜の連日摂取は控える方が良いでしょう。また、クロレラやセイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズワート)を含む食品、ビタミンKを含む経腸栄養剤にも注意が必要です。



ワルファリン療法中の摂取には注意を!

『合同慰霊祭』が執り行われました

平成18年3月13日に病理解剖にご協力いただいた患者さま並びにご遺族の方々に感謝の意を表すべく、当院開院以来初めての慰霊祭が執り行われました。平成16年10月から17年12月にかけて、残念ながら当院並びに災害医療センターでお亡くなりになられた方々のうち24人の解剖が行われました。病理解剖は治療や看護の在り方が亡くなられた患者さまにとって妥当であったかどうかを検証すべく、重要な医療行為と考えられています。慰霊祭では解剖させていただいた御霊の御芳名が読み上げられ、その御霊に感謝の念を抱きつつ、その経験を経験の医療に役立てられるよう決意を新たにしました次第です。

病理医 高橋 卓也



栄養課だより

⑧

栄養課長 福井俊弘



夏の気象は梅雨、不快指数、猛暑とどれも爽やかとは行きません。この時期、夏かせ、下痢、日射病、冷房病、寝冷え、食欲減退、食中毒などの体調不良や病気にかかる事があります。

食欲が無いからと、そうめんなどのあっさりした物ばかり食べていませんか? 暑いからと、冷たい物ばかり飲んでいませんか? 栄養不足で夏バテしないように気をつけましょう。

☆基本は1日3食、規則正しく

規則正しく、決まった時間に食事をする事によって、その時間に胃酸が出やすくなり、胃の負担を減らします。

汗をかくと体内の塩分が減り、塩分が減ると胃酸が薄くなり、冷たい物を多く摂るとさらに薄まって消化力が弱まります。疲労回復には、糖質を上手に摂取してエネルギーを回復させ、身体に蓄積された乳酸をいかに早く取り除かせるのがポイント。あと適度に睡眠をとりましょう。

☆食欲を出すためには

食前に、甘い物等を摂らない。調味料に工夫をする。(酸味・辛味・香り)

☆ぬるめのお風呂にゆっくりつかりましょう。自律神経が落ち着き、リラックス効果があります。

☆睡眠をしっかりとりましょう。成長ホルモンが分泌され、エネルギーの回復・体の成長を助けます。

☆夏の野菜をたっぷり食べましょう。「トマトが赤くなると、医者には青くなる」という諺があります。宮崎駿の「となりのトトロ」の話の中で、夏の日おばあちゃんの畑でさつきとメイちゃん採れたての野菜を川の水で冷やして、そのまま食べています。真っ赤なトマトはおいしいものです。

栄養素	多く含む食品	主な作用	おすすめは
たんぱく質	肉類・魚介類・大豆製品・卵類	筋肉や内臓の構成成分	老若男女すべての人
ビタミンB1	豚肉・うなぎ にんにく・ぬか漬け	脳の中樞神経・手足の末梢神経を正常に保つ	疲労回復 酒糖分摂取の多い人
カルシウム	乳製品・小魚 豆腐・小松菜	骨や歯を形成し、健康を維持する	発育期の子供・高齢者・イライラしやすい人
ビタミンC	果物・緑黄色野菜	血管や皮膚、粘膜、骨を強くする	ストレス・喫煙者・妊婦



藤井消化器科部長

「消化器内視鏡が 当科の特徴です」

消化器科部長 藤井 正俊

消化器科

消化器科は、食物の消化、吸収に関連する臓器（食道から大腸までの消化管や肝臓、胆嚢、膵臓）の疾患に内科的にアプローチする診療科ですが、当科の特徴は、内視鏡的診断と治療にあると自負しており、内視鏡検査件数、治療件数は増加しつづけます。さらに6月から肝臓を専門分野とする長野副部長が県立成人病センターから着任しましたので、今後は肝疾患にも重点をおきたいと考えています。

★内視鏡システム

最新の内視鏡システムを用いて検査を行っており、鎮静剤を使わなくても苦痛なく検査ができる術者が担当しますが、「以前受けた検査が良かった」「初めてだが苦しいのではないかと非常に不安」といった方には、希望に応じて鎮静剤を使用します。

★緊急内視鏡

当院には紹介患者さまを含め救急患者さまがたくさん来院され、また高度救命救急センターである県立災害医療センターと隣接していますので、緊急内視鏡の件数が多いことも特徴のひとつです。消化管出血、消化管異物、総胆管結石嵌頓といった緊急処置が必要な患者さまにも速やかに対応できる体制が整っています。

★早期癌の診断と治療

早期癌には自覚症状がほとんどなく、小さいもの、平坦もしくは陥凹した病変は、発見が難しいものも見られます。当科では早期癌の発見を常に念頭におき、内視鏡検査を行っています。そして内視鏡治療の適応となる病変に対しては確実な内視鏡的切除術を施行しており、胃病変に対しては2005年1月より積極的に切開剥離法を行っています。また大腸内視鏡は全例、拡大機能を有する内視鏡を用いて検査を行っていますので、その表面構造（ピットパターン）を拡大観察することにより、腫瘍であるか否か、腫瘍であれば良性か悪性か、悪性であればその深さ（深達度）を内視鏡検査時に判断することができます。切除が必要だと判断し、患者さまが希望されれば、その場で内視鏡的切除を行います。（全病変をまとめて切除する一括切除を試みます。切除した場合、原則として一泊入院となります。）これら拡大内視鏡診断と切除は、私達の最も得意とする分野のひとつです。

★肝疾患の診療

C型慢性肝炎や肝硬変に対するインターフェロン＋抗ウイルス薬併用療法、肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法等、話題が多い領域です。

〈施設認定〉

日本消化器病学会 専門医制度認定施設
日本消化器内視鏡学会 認定専門医指導施設

★担当医

【部長】

藤井正俊（ふじいまさとし）

昭和56年 神戸大学卒 医学博士
日本消化器病学会 専門医、指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医、指導医
日本内科学会 認定医

【副部長】

坂下正典（さかしたまさのり）

平成5年 神戸大学卒 医学博士
日本消化器病学会 専門医
日本消化器内視鏡学会 専門医、指導医
日本内科学会 認定医

【副部長】

長野秀信（ながのひでのぶ）

平成6年 徳島大学卒 医学博士



長野副部長、藤井部長、坂下副部長

	2004年	2005年
(1) 上部消化管		
検査件数（緊急）	2436 (97)	3253 (157)
止血術（静脈瘤を除く）	72	77
食道静脈瘤結紮術・硬化療法	43	66
粘膜切除（切開剥離）術	23 (3)	29 (21)
胃瘻造設術	20	21
異物除去術	3	9
(2) 下部消化管		
検査件数（緊急）	928 (31)	1283 (23)
内視鏡的切除術（早期癌）	344 (28)	382 (47)
止血術	13	16
(3) 胆道膵臓系（ERCP）		
検査件数（緊急）	86 (17)	121 (11)
胆道ドレナージ	42	47
乳頭切開術・拡張術	20	31